無垢床タイル　取扱説明書

【張り方】

STEP１．張り方を決める。

まずは張り方を決めます。張り方に下記の4つのパターンがあります。

カーペット型
カーペット感覚で家族が集まるスペース
にのみ張るタイプです。

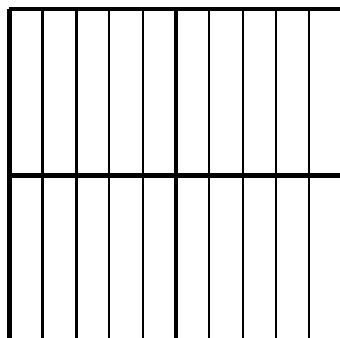
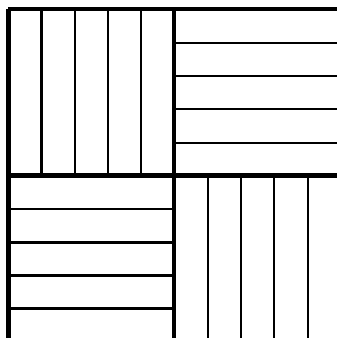
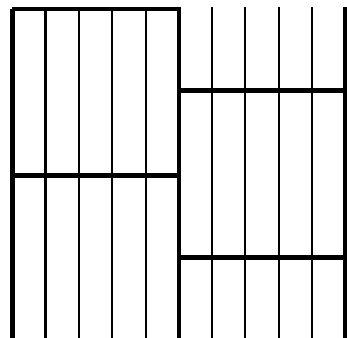
マット型
キッチンや洗面所のような水回りに
マット感覚で張るタイプです。

部分張り＋隙間逃げ型
張ってできた隙間に家具や玉砂利で隙間
を上手に逃げるタイプです。

全面張り
部屋の形に合わせて隅から隅まで
全面に張るタイプです。

STEP2．デザインを決める

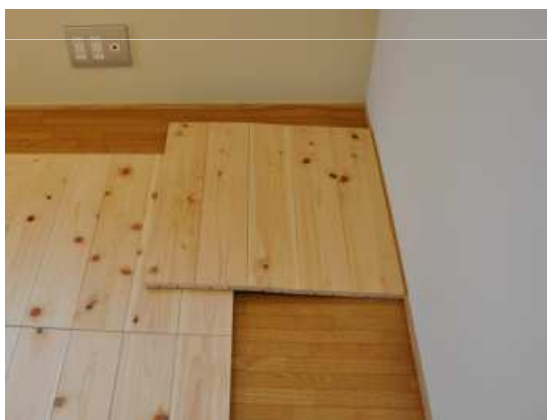
無垢床タイルを張る方向でデザインが変わります。下記の3パターンがあります。

すだれ

市　松

レンガ

STEP3. 張っていく

基本的には無垢床タイルを置いていくだけです。無垢の床にしたい場所を決めて置いていきます。カーペット型、マット型、部分張りはタイルを切断する必要がありません。

複数人で張ると隙間を詰める作業がスムーズにできます。

無垢床タイル同士に隙間ができないようにしっかりと並べていきます。下地は滑りにくい素材を使ってはいますが、市販の滑り止めテープや**両面テープ（きれいに剥がせるもの）**を張るなどして滑りにくいようにすることができます。

○板を切らずに隙間を最小限にする方法

左の写真のように壁との間に隙間ができる場合があります。無垢床タイルを1枚（50cm）は張れないが、3枚分（30cm）の板であれば張れる場合があります。そんな時には、下記のようにカッターで裏地だけを着ることで簡単に板どうしを切り離すことができます。これで、のこぎりで切る必要がなく壁との隙間を最小限にすることができます。

1.裏面を上に向けて板と板との間の裏地のみをカッターで切ります。

２．板どうしは裏地で繋がっているので簡単に切り離すことができます。

3．切り離した板を置いて完成。

STEP4. 無垢床タイルをカットして隙間を埋める

無垢床タイルを張っていくとどうしてもできてしまう隙間に合わせて、タイルをのこぎりや電動工具を使ってカットしていきます。

1．カットするサイズを測定

隙間のサイズを物差しやメジャーを使って正確に測定します。先がとがった鉛筆等でカットする線を引きます。
※部屋は直線ではなくゆがんでいたりすることが多いので、必ず一枚一枚測ってください。

のこぎり

ジグソー

2．カットする

線に沿って真っすぐにカットしてください。切る際には周囲に人がいないことを確認して、細心の注意を払って作業をしてください。
切り口はバリ（繊維が毛羽立った状態のもの）がでますので、紙やすりを使うとバリが取れてきれいになります。

左の写真のように部屋には様々な出っ張りがあります。難易度は高いですが、出っ張りに合わせてカットすると隙間なく張っていくことができます。

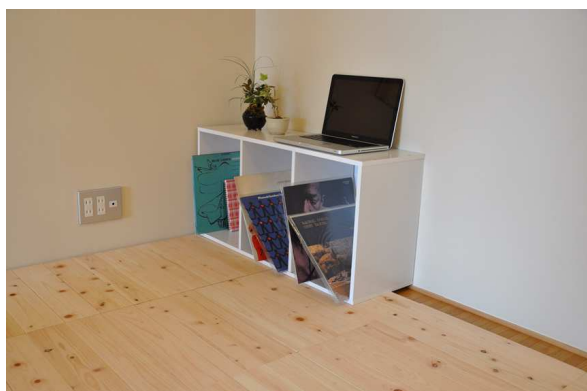
○ぴったりに敷き詰め過ぎには注意

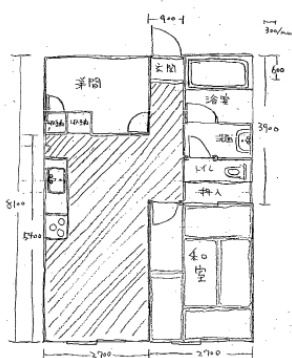
無垢ユカタイルは湿気を吸うと膨張し、乾燥すると収縮します。全面張りをするとき（特に乾燥する冬場）は、壁際に5㎜程度余裕を持たせてください。
隙間なく張ると、膨張した際に床が盛り上がってしまうことがあります。部屋の端に「逃げ」を作っておけば、こうなることはありません。

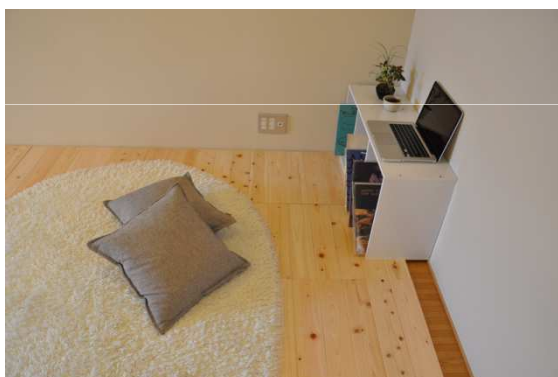
右：無垢ユカタイルが湿気を吸って膨張した例。

【ユカハリテクニック】

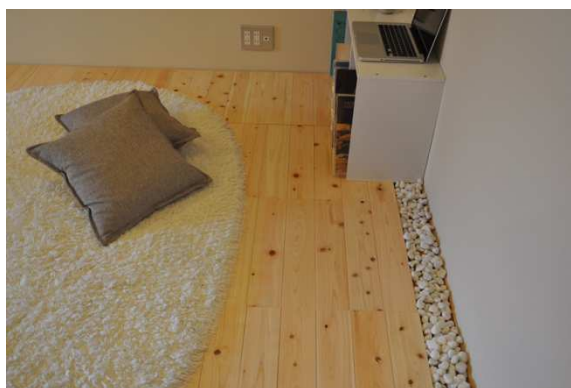
無垢床タイルを張っていくとどうしても壁との間に隙間がでることがあります。その隙間を上手活かすユカハリテクニックをご紹介します。

○家具を置いて隠す

最もシンプルなユカハリテクニックです。家具を置く場所にあえて隙間を持っていき隙間が見えないように隠してしまう方法です。無垢床タイルをカットする必要がなくなります。

1

ユカハリする場所と家具を置く位置を決める。

2

無垢床タイルを張ってできた隙間に家具を置いて隠していきましょう。

○コツとポイント

•張る前に家具を置く位置を決めておくことが最大のポイントです。壁との隙間を一箇所に集めてしまえば切断しなくても大丈夫です。

○玉砂利を敷く

壁との間にできた隙間に玉砂利を敷き詰めるテクニックです。ホームセンターなどで１袋1000円程度で購入できますので、お手軽に部屋がオシャレになります。

1

床に汚れが付かないように下にビニール袋などを敷きます。こうすると、掃除をするときも片付けが楽になります。

2

市販されている玉砂利などは細かい砂が付着していたり、濡れていたりすることがあるので、お風呂場などで一度洗うと気にならなくなります。

3

後は出来た隙間に玉砂利を敷き詰めていくだけです。傷つかないようにゆくりと敷き詰めてください。

○コツ・ポイント

玉砂利の色を帰ると部屋の雰囲気もガラッと変わりますよ！さらに玉砂利の上にコケ玉や流木を置くとフローリングと相まって和モダンなお部屋に♪

製品詳細

製品名　：無垢床タイル
種　　類：スギ/節あり、スギ/節なし、ヒノキ/節あり、ヒノキ/節なし
サイズ　：50cm×50cm　厚み15㎜
表　　面：無垢材　厚み12㎜
裏　　面：クッション材

使用上の注意

●日常のお手入れは乾拭きとし水拭きはしないで下さい。汚れがひどいときは雑巾を水に濡らし固く絞ってから拭き取って下さい。
●重量物（ピアノ、オーディオラック等）を置く場合には、床材に傷が付かないようにそっと置いてください。対応方法として、インシュレーターや敷板を脚部の下に敷いて、重量を分散する方法があります。
●テーブルや椅子をひきずりますと、フロアー表面を損傷する恐れがありますので、脚先にフェルトやゴムキャップ等をつけてフロアー表面を保護して下さい。（ゴムキャップは種類によりフロアーを汚染するものがありますのでご注意下さい。）
●窓際等で、直射日光が長時間当たりますと、フロアーや表面の日焼けによる変色やヒビ割れの原因となることがあります。カーテンやブラインドで直射日光を極力遮って下さい。
●焦げ跡がつくと取れなくなります。また、タバコのヤニはアルコールを染み込ませた布で拭き取って下さい。
●フロアーを長時間水に濡らしたまま放置すると、変色、シミ、ヒビ割れ等の原因となります。また、濡れている床面は滑りやすくなりますので、速やかに拭き取って下さい。
●フロアー表面に長時間温風ヒーターの温風や反射式ストーブの熱等が直接当たったり、電気カーペット等を使用したりしますと、フロアーに目隙、クラックが発生する原因となります。
●温風ヒーターや反射式ストーブについては、マットを敷いて熱から保護して下さい。

株式会社 西粟倉・森の学校
〒707-0503 岡山県英田郡西粟倉村影石895
お問い合わせ　フリーダイヤル　0120-172-480